



檜原学園
Hinohara Gakuen

檜小だより

檜原学園檜原小学校



1月号

令和2(2020)年度

1月8日(金)

ホームページアドレス <http://rlco.jp/hinoharasyougakkou/>

はやぶさ2のように

校長 乙津 秀敏

皆様あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお祈りいたします。穏やかに年が明け令和3年が始まりました。本年が皆様にとって良き年となりますようお祈り申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の状況ですが、依然としてその影響は大きく、引き続き感染拡大、防止に留意していく必要があるところです。寒さもこれからますます厳しくなりますので、学校でも一段と気を付けて教育活動を進めて参ります。保護者の皆様にも、登校前の児童及びご家族の方々の検温、健康観察、マスク着用、手洗い、換気、3密の回避等どうぞご協力ください。

今回は、年頭に当たり今後の檜原学園の進む方向性についてお話しさせていただきます。

次年度のこととなりますが4月から、檜原学園は小中一貫教育基本計画の第三期計画（令和3年度～7年度）へと入っていきます。この計画作成に当たり昨年度10月から11月にかけて保護者の皆様を対象に「将来、お子さんにどのような大人になってほしいと思いますか」という設問でアンケート調査を行いました。結果は、「未来の社会を生き抜く資質・能力や姿勢を獲得し、豊かな心で周囲と交流して、良好な人間関係を築き、幸福な人生を送ってほしい」ということだと結論を得ました。同時に実施した教員向けのアンケートでは、檜原学園の子供たちに身に付けさせていきたい力として、「考える力」「人間関係に関する力」「基礎的な学力」の3つであることが分かりました。これら保護者の皆様の願いと我々教員の分析を基に第三期計画で「人間関係を構築し、協働して課題を解決する体験を積み重ねることによって子供たちがこれからの新しい時代を「生きる力」を育てていく」こととしました。そのために「総合的な学習の時間」を核として進めていきます。檜原小では現在も体験のシャワーとして生活科や総合的な学習の時間を中心に多くの体験学習を行い、子供たちが協働して課題を解決する時間を設けていますが、今後は学園として体系的に整備し、9年間を通して取り組ませていくことといたします。どうぞご理解ご協力の程よろしくお祈りいたします。

人を育てる教育は一般的な物作りとは違いとても時間と労力がかかるものです。これも少し考えてみれば分かりますが、子供たちは一人一人が違う個性をもつかけがえのない存在ですから当然のことです。また、教育は学校だけで進めていくには限界があり、各家庭や地域の皆様のご理解と協力が不可欠です。先程述べました学園の第三期計画は今後5年間で進めていく計画です。つまり少し長い期間を見渡した計画となっています。皆様と共通理解を図りながら取り組むことでより効果が高まるものとなっていますのでどうぞよろしくお祈りいたします。

折しも12月にはJAXA(宇宙航空研究開発機構)の小惑星探査機はやぶさ2が大きな話題となりました。打ち上げから6年が経過しての話題です。はやぶさ2は宇宙から宝箱であるカプセルを地球に戻した後、更に10年以上に及ぶ次の宇宙の旅へと出発して行きました。科学者の皆様の先を見通した計画と実践に感服しました。学園の計画も同様に今後5年間を見据えてこの1年間検討を重ねて練り上げてきました。未来を生きる子供たちを育てるため皆様とともに進んで参りたいと考えております。令和3年もどうぞよろしくお祈りいたします。

探査機「はやぶさ2」について

2014年12月3日鹿児島県の種子島宇宙センターからH2Aロケットで打ち上げられる。その後イオンエンジンを使い小惑星「リュウグウ」に到着。小惑星上の物質を採取して先月6日に地球にカプセルが帰還。現在は新たな小惑星「1998KY26」へ向け今後11年かける新たなミッションに着いている。

ふるさと檜原学習発表会 書き初め展

先月の学校便りでもお伝えさせていただきましたが、ふるさと檜原学習発表会を以下の日程で行います。合わせて1月18日(月)から22日(金)まで、体育館で書き初め展を開催しています。児童の頑張った作品をぜひご覧ください。

学年	日時	主な内容
1年	1月18日(月) 3校時	生活科 作ったおもちゃで遊ぼう
2年	1月22日(金) 2校時	生活科 村たんけんの発表
3年	1月18日(月) 4校時	総合 ムラサキ、紫根染、ジャガイモ、(つるかご) など
4年	1月22日(金) 3、4校時	総合 二分の一成入式
5年	1月18日(月) 5校時	檜原小米をつくろう「米作り」西多摩の野鳥「バードカービング」岩井臨海学園
6年	1月22日(金) 1校時	日光移動教室、檜原歴史探検など
たんぽぽ	1月22日(金) 1校時 ※6年と同日	生活単元作品展示

特別活動部 工藤由里子

1月の生活目標

きまりを守って生活しよう

冬休みが終わり、一年で最も寒い季節がやってきました。特に檜原では、朝の冷え込みが厳しいです。その日の気温や体調に合わせ、手袋やマフラーを身に付けるなど、服装の調節をお声かけください。

今年度は感染症対策として、新しい「檜原小学校の約束」ができました。外遊びや教室移動、給食の際における手洗いやマスクの着用、ソーシャルディスタンスを保つことなどです。

感染症が流行しやすい時期でもありますので、檜原小学校のきまりを今まで以上に意識し、元気に乗り切ってほしいと願っています。



生活指導部 小林 忍



なわとび週間

1月14日(木)から29日(金)までなわとび週間を行います。この期間は、休み時間に全校でなわとびに取り組み、新しい跳び方に挑戦したり、跳ぶ回数を増やせるように練習したりします。

また、14日には、なわとび集会で技を紹介するなど、なわとびへの意欲を高めていきます。

なわとび運動は、全身持久力・敏捷性・跳躍力などの運動能力を向上させるための効果的な運動です。なわとび週間が終わってからも、友達と楽しみながら遊びとして親しんでいけるように進めていきたいと思ひます。



体育的行事委員会 堀本 太郎

ユニセフ募金活動

12月2日、3日に実施したユニセフ募金活動では、皆様のご協力ありがとうございました。おかげさまで、今年度は檜原小学校では、**29,192円**の募金が集まりました。檜原中学校で集まった募金と共に、檜原中学校生徒会がユニセフへ送金を行います。皆様の善意が、世界の子供たちへ届き、笑顔をもたらすことでしよう。

企画委員が事前に調べて発表したように、大事なものは募金だけではなく、世界の出来事を知ること、そして自分にできることを考え、行動に移すことが大切で



す。ぜひ、これからの生活でも忘れずにいてほしいです。

企画委員会担当
工藤 由里子
根本 夕芽

学校評価へのご協力ありがとうございました。

学校評価アンケートをご提出いただき誠にありがとうございました。皆様からいただいたご意見は、今後の学校作りに活かしていきたいと思ひます。

学校評価のまとめにつきましては、別紙をご覧ください。

新型コロナウイルス感染症対策について

12月あたりから、児童の風邪症状が増えてきました。家族の発熱や児童の体調が優れない場合は、自宅で休養をしていただきますよう、引き続きご協力をどうぞよろしくお願いいたします。また、今後も検温、健康観察、マスク着用、手洗い、換気、3密、手洗いへの協力もどうぞよろしくお願いいたします。